2022年5月12日 子宮頸がんワクチンについて

こんにちは。もりもりキッズ・アレルギークリニックです。

子宮頸がんワクチンはお済みですか?

令和3年11月より推奨差し控えが終了となりました。

海外の報告では、17歳未満に子宮頸がんワクチンを接種することで浸潤性子宮頸がんの発症が88%減少しました。

対象年齢は小学校6年生から高校1年生です。

対象年齢の間に接種を逃してしまった、お誕生日が平成9年4月2日から平成18年4月1日の方は令和7年3月までは公費で接種できるようになり、お住いの市町村からお知らせが届きます。

接種回数は3回で間隔は1回目から2ヶ月後に2回目、1回目から6ヶ月に3回目接種となります。

筋肉注射のため他の予防接種より痛みがあります。そこでエムラパッチ(1枚4OO円)を接種1時間前に接種部位に貼付していただければ個人差はありますがほぼ痛みなく接種できます。

この機会に対象年齢の方も接種を逃してしまった方も接種を検討していただけたらと思います。

ご不明な点がございましたらスタッフにご相談ください。